

災害時には通話規制等により電話がつながりにくくなります。

ひとつが使えなかった場合でも慌てず別の方法が使えるよう、複数の連絡手段を身に付けておきましょう。

家族で決めておく連絡のルール

●災害時の連絡手段

- 緊急時の家族の避難（集合）場所

①
②
③

- 行き先などのメモを残す場所

①
②

- 安否情報を取り次いでくれる人（遠方の親戚・知人など）

氏名
電話番号
携帯番号
メール

家族や安否確認をとりたい人の連絡先

氏名

氏名

電話番号

電話番号

携帯番号

携帯番号

メール

メール

氏名

電話番号

携帯番号

メール

メモ欄

血液型、職場、学校の連絡先、常備薬など

越谷Cityメール

かならず
登録

スマートフォンアプリ「防災こしがや」

かならず
インストール

https://www.city.koshigaya.saitama.jp/kurashi_shisei/shisei/koho/mail_sns/citymail.html

- 防災行政無線の放送内容をメールで受信することができます。

- 登録方法
右の二次元コードから登録してください。



Download on the
App Store

GET IT ON
Google Play

緊急時の連絡先

■消防・救急 ☎119

■警察 ☎110

■市役所 ☎048-964-2111(代表)

■防災行政無線電話自動応答サービス

防災行政無線で放送した最新の内容を電話で確認できます

☎048-962-5333

越谷市総合防災ガイドブックは、
市公式ホームページからもダウンロードができます。

越谷市総合防災ガイドブック

検索



危機管理室 / 建設部河川課

〒343-8501 埼玉県越谷市越ヶ谷4-2-1

☎048-964-2111 (代表)

令和6年3月改訂

保存版

令和6年3月改訂

越谷市



総合防災 ガイドブック



越谷特別市民
ガーヤちゃん



越谷市

越谷市では、洪水、内水はん濫、竜巻、地震などの災害リスクがあります。

越谷市総合防災ガイドブックは、越谷市の災害リスクと災害への備えに関する情報などを一冊にまとめています。自然災害は、いつ、どこで発生するか分かりません。「自分の命は自分で守る」という意識を持ち、日頃から「自分でできること」、「家族でできること」、「ご近所と力を合わせてできること」などについて考え、災害に備えておくことが大切です。このガイドブックを活用し、状況に応じた適切な行動をとりましょう。命の危険を感じたら迷うことなく自主的に避難行動をとりましょう。



※ハザードマップの情報は、シミュレーションに基づくものです。実際の災害時と状況が異なる場合がありますので、注意してください。

ガイドブックの使い方

● 災害が起こる前（平常時）

- あなたの家で想定される災害を確認しましょう。
- 想定される災害（地震・洪水・大規模な火事）に応じて家族で避難場所を決めておきましょう。
- 非常用持ち出し品の準備や家具の転倒防止などの防災対策をとりましょう。
- 避難場所までの経路を決めておきましょう。
- 家族の集合場所や連絡方法を確認しておきましょう。
- 勤務先や学校からの避難場所を決めておきましょう。
- 情報収集・安否確認の方法を確認しましょう。
- 家族で決めたことを（裏表紙「家族で決めておく連絡のルール」）に書き込みましょう。



● 災害が発生した場合、または発生するおそれがあるとき（緊急時）

- 大雨や地震が発生したときは、裏表紙の「家族で決めておく連絡のルール」や51・52ページの「情報収集・安否確認」などを参考に災害の情報や避難場所などを確認しましょう。



目次

越谷市総合防災ガイドブックについて

- ガイドブックの使い方 P1
- 目次 P2

風水害編（洪水ハザードマップ）

- 越谷市の水害の特徴 P3-4
- もし、利根川がはん濫したら P5-6
- 洪水ハザードマップ（利根川）① P7-8
- 洪水ハザードマップ（利根川）② P9-10
- 洪水ハザードマップ（利根川）③ P11-12
- 洪水ハザードマップ（利根川）④ P13-14
- 洪水ハザードマップ（利根川）⑤ P15-16
- 洪水ハザードマップ（利根川）⑥ P17-18
- 洪水ハザードマップ（利根川）⑦ P19-20
- 内水ハザードマップ P21
- 元荒川の洪水浸水想定区域図 P22
- 新方川の洪水浸水想定区域図 P23
- 綾瀬川の洪水浸水想定区域図 P24
- 中川の洪水浸水想定区域図 P25
- 大落古利根川の洪水浸水想定区域図 P26
- 江戸川の洪水浸水想定区域図 P27
- 荒川の洪水浸水想定区域図 P28
- 正しく避難するために P29-30
- 避難行動のポイント P31-32
- マイ・タイムラインを作ろう！ P33-34
- 洪水のおそれがある時の行動と事前の備え P35-36

竜巻・雷編

- 竜巻・雷から身を守るには P37

防災マップ

- 防災マップを持ち歩こう P38

地震編（地震ハザードマップ）

- 地震を知ろう P39-40
- 越谷市の地震被害想定 P41
- 揺れやすさマップ P42
- 液状化危険度マップ P43
- 建物被害予測マップ P44
- 地震発生時の行動と事前の備え P45-46
- 家具の転倒・飛散防止対策 P47-48

防災対策編

- いつも備えておくもの P49-50
- 情報収集・安否確認 P51-52
- 自助・共助・公助 P53-54
- 市の支援制度 P55-56
- 避難所でのさまざまな視点 P57-58

避難場所・避難所マップ

- 避難場所・避難所マップ①（北部） P59-60
- 避難場所・避難所マップ②（南西部） P61-62
- 避難場所・避難所マップ③（南東部） P63-64

●掲載されている洪水ハザードマップは水防法の規定により定められた想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図（河川が氾濫した場合に浸水が想定される区域等を表示した図面）を使用し作成しています。想定最大規模降雨とは、1,000年に1回程度の確率で発生する大雨を想定しており、河川整備の基準となる計画規模降雨（100～200年に1回程度の確率で発生する降雨を想定）を大きく上回る自然現象を対象としています。

●ハザードマップのデータは、国土交通省関東地方整備局ならびに埼玉県が公表している洪水浸水想定区域図、平成24・25年度埼玉県地震被害想定調査等をもとに作成しています。